

■一般目標 (GIO)

臨床で製作頻度の高い全部金属冠の要件を十分に満たす製作法に習熟する。歯冠崩壊の大きな支台歯を想定したメタルコア・ファイバー補強レジンコアを製作し、支台築造の目的と基本的な支台歯形態を学ぶ。暫間修復物の目的を理解し、製作法とその注意点を学ぶ。

■到達目標 (SBOs)

- ・修復部位を考慮したメタルコア、ファイバー補強得レジンコアの基本形態を理解し、製作方法と注意事項を理解することができる。
- ・プロビジョナルレストレーションの目的を理解し、常温重合レジンを使用した製作法を修得することができる。
- ・鑲材の性質を理解し、鑲付けに関する一連の操作および注意点を修得することができる。
- ・研磨の重要性を理解し、操作手順と注意点を修得することができる。

■教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：月曜日 18：50～21：15

■オフィスアワー：市川 裕美 (ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp) 月曜日・17：00～17：45

■成績評価：実習製作物を評価（100%）し、フィードバックを行う。

■注意事項：定められた工程で検印を受け先に進める。検印のない製作物は評価しないので注意すること。

■授業方法：模型を用いた技工作業を実習形式で行う。

■準備学習：実習内容に関連する項目を事前に教科書で確認しておくこと。

■準備学習時間：必要な時間（1時間程度）を充てて予習を行うこと。

■実務経験：市川 裕美：歯科技工士としての臨床経験をもとに、本教科で学ぶ内容や理論、手技を補綴装置の製作にどう生かせるかを歯科技工士の立場から、わかりやすく丁寧に教えていく。

関連教科：歯冠修復技工学（1年）

■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月12日 市川 裕美 齋藤 晴信 藤倉 亮	1. 前期実習の概要 2. 作業用模型製作 46, ③4③5③6 17, 23 1)ダウエルピン植立 2)台付け	・前期実習の概要について理解することができる。 ・ダウエルピン植立の注意点を理解し、歯型可撤式模型（ダウエルピンを使用した方法）の製作法を修得することができる。
第2回4月19日 市川 裕美 他	3. 咬合器装着 46, 34③5③6 17, 23	・作業用模型を咬合器の基準位置に合わせ、装着する方法と技術を修得することができる。
第3回4月26日 市川 裕美 他	4. 17メタルコア製作 1)ワックスパターン形成	・修復部位を考慮したメタルコアの基本形態を理解し、製作方法と注意事項を理解することができる。
第4回5月10日 市川 裕美 他	4. 17メタルコア製作 2) スプルー植立・埋没 6. 46プロキシマルハーフクラウン 3)埋没	・修復部位を考慮したメタルコアの基本形態を理解し、製作方法と注意事項を理解することができる。 ・メタルコアとプロキシマルハーフクラウンの埋没時のスプルー植立位置と埋没の注意事項を理解することができる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第5回5月17日 市川 裕美 他	7. 23 プロビジョナルレストレーション製作 1) ワックスパターン形成	・プロビジョナルレストレーションの目的を理解し、常温重合レジンを使用した製法を修得することができる。
第6回5月24日 市川 裕美 他	4. 17 メタルコア製作 4) 17 形態修正 7. 23 プロビジョナルレストレーション製作 1) ワックスパターン形成	・上部修復物を考慮し、保持力が十分に発揮できるメタルコアの形態と研磨法を修得することができる。 ・プロビジョナルレストレーションの目的を理解し、常温重合レジンを使用した製法を修得することができる。
第7回5月31日 市川 裕美 他	8. 23 ファイバー補強レジンコア製作 1) レジン注入 2) レジン築盛 3) 形態修正	・ファイバー補強レジンコアの目的を理解し、ファイバーポストと光重合レジンを使用した製法を修得することができる。 ・上部修復物を考慮し、保持力が十分に発揮できるファイバー補強レジンコアの形態を修得することができる。
第8回6月7日 市川 裕美 他	7. 23 プロビジョナルレストレーション製作 1) レジン注入 2) 形態修正	・プロビジョナルレストレーションの目的を理解し、常温重合レジンを使用した製法を修得することができる。
第9回6月14日 市川 裕美 他	4. 17 メタルコア製作 4) 17 形態修正 7. 23 プロビジョナルレストレーション製作 3) 研磨	・上部修復物を考慮し、保持力が十分に発揮できるメタルコアの形態と研磨法を修得することができる。 ・プロビジョナルレストレーションの目的を理解し、常温重合レジンを使用した製法を修得することができる。
第10回6月21日 市川 裕美 他	7. 23 プロビジョナルレストレーション製作 3) 研磨 17 メタルコア 23 プロビジョナルレストレーション・ファイバー補強レジンコア 完成・提出	・プロビジョナルレストレーションの目的を理解し、常温重合レジンを使用した製法を修得することができる。 ・製作物を作業用模型に装着して提出し、評価およびフィードバックを受けることができる。
第11回6月28日 市川 裕美 他	6. ③④③⑤③⑥ブリッジ製作 3) ③④③⑤・③⑥連結 4) 埋没	・ブリッジの連結法やスプルー植立、埋没の注意点を理解することができる。
第12回7月5日 市川 裕美 他	6. ③④③⑤③⑥ブリッジ製作 6) 粗研磨 7) 中研磨	・研磨の重要性を理解し、操作手順と注意点を修得することができる。
第13回7月12日 市川 裕美 他	6. ③④③⑤③⑥ブリッジ製作 8) ③④③⑤・③⑥鑲付けブロック製作	・鑲付け前の研磨の注意点を理解することができる。 ・歯列上での正確な位置関係を再現することができる。 ・鑲付け用ブロックの製法を修得することができる。
第14回7月19日 市川 裕美 他	6. ③④③⑤③⑥ブリッジ製作 10) 35 前装 11) 35 形態修正	・ポンティック部を光重合型コンポジットレジンで前装する方法と注意点および形態修正の操作を修得することができる。
第15回7月26日	6. ③④③⑤③⑥ブリッジ製作	・研磨の重要性を理解し、操作手順と注意点

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
市川 裕美 他	12) 研磨	を修得することができる。